

環境美化 問 建設課 ☎45-8125 FAX43-2945

「道路里親団体」へ認定証交付



新たに認定を受けた8者

12月19日、常総工事事務所で道路里親制度協定調印式および認定証交付式が行われ、国道125号、県道結城下妻線などにおいて道路の里親団体として新たに認定され、同事務所、里親団体8者、下妻市により協定が締結されました。この道路里親制度は、茨城県が管理する道路を住民団体、企業、学校などが、その道路の里親として認定を受け、清掃(ゴミ拾い)や除草・花壇の手入れなどの活動を行うボランティア認定制度で、今回認定された8者を含め市内11団体が認定されています。

団体名	道路	団体名	道路
シモケン クリーン活動委員会	県道結城下妻線 約650m	ライナー安全協力会	国道125号 約500m
初沢クリーン	国道125号 約300m	エコネット根本	国道125号 県道赤浜谷田部線 約300m
KUSHIKEN隊	国道125号 約300m	ism・キープ クリーン隊	県道つくば古河線 約450m
つくばクリーンサービス	国道125号 約300m	水神会・柴	県道つくば古河線 約240m

協働のまちづくり 問 市民協働課 ☎43-2114 FAX43-1960

男女共同参画推進講演会開催

2月1日、市は男女共同参画のまちづくりを推進するため、男女共同参画推進講演会を市立図書館で開催し、市民など約90人が参加しました。講演会は、株式会社坂東太郎代表取締役会長の青谷洋治氏を講師に迎え『子に伝えたい、親孝行の心』をテーマに、青谷氏が学んだ自らの体験をもとに『今の時代にとって大切なこと』などの話がありました。

青谷氏は「飲食を通じてそこで働く人、お客様、関連するすべての人に幸せになってもらうことを願っている。自分はたくさんの人に育てていただいた。生きる力の原点は家庭にあるので、家の手伝いをするところから、親の苦労が分かり、意識が変わる」と話していました。参加者は「“親”とは上司や先輩も同じ。感謝の気持ちを忘れずに、家庭や職場などで、人のためになることを考え、行動していきたい」と感想を述べていました。



親孝行からの心の学びは多いと話す青谷氏

有料広告欄

受賞者紹介

令和元年度文部科学大臣優秀教職員



よしだ ゆきこ
吉田 有紀子さん (千代川中学校教諭)

優れた成果を収めた教員を表彰する「令和元年度文部科学大臣優秀教職員表彰式」が、令和2年1月14日(火)に行われ、千代川中学校の吉田有紀子教諭が表彰されました。この表彰は、教員の意欲を高め、資質能力の向上に資することを目的に、全国の国公私立学校の現職の教育職員を対象に実施されているもので、吉田先生は学習指導において創意にあふれ特色ある指導を実施し、児童生徒の学力の向上や課題解決等に顕著な教育効果をあげていることを認められ、表彰されました。

総務大臣感謝状



もりた たかお
森田 隆雄さん (神明)

森田さんは、平成11年に下妻市選挙管理委員会の委員に就任し、平成18年からは、同委員会の委員長の要職を務め、13年余の永きにわたり民主政治の確立に大きな功績を残されました。特に平成18年1月の合併後は、初の委員長として、衆議院小選挙区における旧市村の区割りが解消されない中、適正な管理執行に努め、選挙の一体性の確保に大きく貢献されました。

選挙制度130周年に当たり、この度、その功績が認められ、総務大臣から感謝状を受賞されました。

温かい善意ありがとうございます



シクラメンの鉢植えを前に、左から石井さん、菊池市長 (市役所本庁舎・市長公室で)

小中学校、市役所庁舎へ「シクラメン」鉢植え寄贈

市内鎌庭で鉢花などを育てている石井匡之亮さんから1月6日、シクラメンの鉢植え30鉢を寄贈いただきました。シクラメンの花は紫やピンクのほか、白と紫など複数の色が組み合わせられている種類もあってカラフルです。菊池市長は「カラフルなシクラメンを見ると、気持ちが晴れやかになるのを感じる。庁内などに飾ります」と感謝の言葉。

鉢植えは市内各小中学校へ2鉢ずつと、市役所本庁舎3鉢、同千代川庁舎3鉢が配布され、市民の目を楽しませています。

有料広告欄